



# Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2017-2018年度 鯖江ロータリークラブ

2017-18年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18年度 第2650地区スローガン

## 愛着と誇り



鯖江ロータリークラブ会長方針  
できることから始めてみましょう  
「クラブの改革」と「人道奉仕」  
会長 大島 恒彦

第2844回  
4/20(金)

4月第3例会

点鐘: 12:30

テーマ 「医療×デザイン」

(株)メディア医療デザイン研究所代表取締役  
看護師 救急救命士 保育士 福祉住環境コーディネーター

卓話 山本 典子 氏

第2845回  
4/27(金)

4月第4例会

点鐘: 12:30

テーマ 「教育無償化の行方」

バー・ステーション店主

卓話 田中 良 幸 様

第2846回  
5/11(金)

5月第1例会

点鐘: 12:30

テーマ 「新 近松ものがたり～

近松門左衛門が生まれ育ったまちさばえ」

卓話 林 哲治 様・市文化課 様

4/20(金)

### 第2844回 例会報告

注:5月4日(金)は休会です

四つのテスト

出席率61.9%

鯖江商工会議所 3階中ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘  
四 つ の テ ス ト  
ロ ー タ リ ー ソ ン グ  
僕 の RC、私 の RC、みんなの RC  
会 長 の 時 間  
幹 事 報 告 等  
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「それでこそロータリー」  
瀧谷 美子ソングリーダー

僕のRC、私のRC、みんなのRC



堀江 邦旺 会員  
ロータリー歴44年、ひたすらRCを愛してきました。初心を忘れず進んでいきたいと思っております。これは、室町時代の能

役者、世阿弥が花鏡の中で書いたものですが、一番最初に思ったことを忘れないということ、その都度の流れの中に自分が行き当たった「これは」という事を忘れない、毎日精進を励めという事だと思えます。そういう気持ちで44年間務めてまいりました。

会長挨拶



大島 恒彦 会長

札幌市で今月の9日、7歳の男の子が自転車と衝突して重傷を負いました。テレビ等で何度か放送されましたのでご存じだと思いますが、現場近くの防犯カメラの映像では、店から歩道に飛び出した男の子に自転車が突っ込んだ様子が映っていました。男の子は足の骨を折る重傷を負いましたが、自転車の運転者は救護せずその場から走り去りました。警察はひき逃げ事件として逃げた男性の行方を捜査しています。

ではこの事故の過失割合はついてですが、ネットなどではお店から飛び出した男の子も悪いところがあるのではないかとの書き込みがありますが、この場合い殆ど自転車側に過失があるものと考えられます。自転車は道路交通法上(第17条)「軽車両」とされ、自動車等の車両と同じ交通法規に従わなければなりません。したがって「軽車両」は、歩道と車道の区別のある道路においては車道を通り、歩道を走る事は出来ないことになっています。但し例外もあります。自転車が走行しても良い

標識がある場合や子供、老人、やむを得ずの場合は歩道を走行することが出来ます。但しすぐ止まれるような速度で走行することが条件になります。この自転車の運転者は事故の際の救護義務を怠っていますのでひき逃げになります。又事故報告義務も怠っていますので、行政処分と刑事罰はかなり重くなるものと考えられます。お酒を飲む席に自転車で来られる人がいますが、自転車で飲酒運転をした場合も罰金や刑罰を受けます。

自動車の飲酒運転には「酒気帯び運転」と「酒酔い運転」がありますが、自転車の場合に適用されるのは「酒酔い運転」の場合のみです。では罰則はどのくらいか、自転車なので罪を軽く想定しがちですが違反を起こせば、「5年以下の懲役又は100万円以下の罰金」になっています。これは自転車での飲酒運転に関する罰則第117条の2に明記されています。

近年、自転車事故による高額賠償事例が多く出ています。最高額は平成25年7月4日神戸地裁での判決ですが9,521万円、男子小学生が歩行中の女性当時62歳と正面衝突し、女性が意識不明の状態になった。このような例もあります。

これから気候がよくなりますので自転車に乗る機会も増える事と思いますが、運転される際は充分気を付けて頂きたいと思っております。



福井県内RC例会日

無印: 12:30-開始

K: 18:30-開始

L: 19:00-開始

月曜日 福井東RC(AOSSA)

若狭RC(若狭/やまね・7-12月おくらみ屋)

敦賀RC(福井銀行敦賀支店)

金曜日 福井あじさいRC(特別バ・ジュガボ)

火曜日 福井南RC(福井織協ビル)

水曜日 福井北RC(び・クラムアズ 7/4)

木曜日 福井RC(ユアーズホテル福井)

福井西RC(バ・ド・グリン・ホテル・レジ・コ)

K 福井エッセイRC(び・クラムアズ 7/4)

K 丸岡RC(丸岡城のまちエッセイセンター)

L 福井水仙RC(福井パレスホテル)

三国RC(三国観光ホテル)

勝山RC(勝山市民活動センター)

大野RC(大野商工会議所会館)

武生府中RC(越前たけふ農協会館)

武生RC(武生商工会館)

鯖江北RC(神明苑)

L 敦賀西RC(ニューサンピア敦賀)

(株)メディア医療デザイン研究所代表取締役  
看護師 救急救命士 保育士 福祉住環境コーディネーター

卓話 **山本典子様**

テーマ 「医療×デザイン」



京都で看護師、救急救命士として働いた後2000年に夫の郷里である鯖江に四人の子供と共に移住してきました。鯖江は中小・零細の眼鏡工場が多く、共働きが当たり前の町で、福井県済生会病院で働き始めました。そこで気になることがありました。

包帯を患部に固定するサージカルテープを、同僚たちが白衣のポケットから床に落とすのです。テープはむき出しのままだから、粘着部分にゴミが付着します。京都の病院で働いていたときも見かけた光景で、あれから何年も経つのに進化していなかったのです。それは、サージカルテープを医師や看護師がいつもポケットや腰につけていて、指でちぎってガーゼや点滴を抑えるために使うのですが、埃まみれになっていたりと、院内感染のもととなったりするのです。どうしたらよいか悩んでいると、夫が夜にパソコンでいつも何かをしているな、と思っていたのですが、3D造形の仕事をしていることが分かり、相談すると黙ったまま、その場で設計を始めました。こうして夫婦でつくり上げたのが、医療用サージカルテープカッター「きるる」です。夜、子どもたちの食事をつくり終えると、福井高専の夜間講座に通い、3D設計とプリンターの技術を学びました。中小企業ベンチャー支援事業に「カバー付き医療用テープカッターきるる」のビジネスプラン(耐薬品素材PP使用、サージカルテープケースをパカッと開けて、引っ張って閉めると切れる、たまごっち型)を提案し、2005年に鯖江商工会議所の新事業コンペでグランプリ受賞しました。それには起業家という制約があり、(株)メディアを2005年設立(鯖江市桜町)し、翌年に国の独立行政法人中小企業整備基盤機構に事業採択され、商品開発に乗り出しました。その他にも、看護師として現場目線、医療者や患者・家族にとってホスピタリティーあふれる医療器具を開発しています。地元・鯖江商工会議所の「新産業創出推進事業」でグランプリを取り、07年にはグッドデザイン賞を受賞しました。

プロダクトデザイナーの村田智明氏(大阪府)と共同で木製点滴スタンド「feel(フィール)」(点滴を複数掛けられ、転倒時も安全に配慮されたアルミ製フックプレート・どこからでも握れる、安全



多機能ハンドル)を商品化し、世界に通用するデザイン性と機能性を備えた逸品と評価されました。

これまで「グッドデザイン賞」「新日本の現代デザイン100選」「キッズデザイン賞」、第12回「女性起業家大賞」その他多数の受賞歴がございます。また、2015年1月には、「MOST ACTIVE WOMEN IN JAPAN 未来を創る日本の女性!フォースが選ぶ10人」に選ばれました。

「看工連携」をご存じでしょうか。メディカル企業が医師との協同で医療機器を開発することを「看工連携」と呼びますが、最先端企業の人間は医師に協力は仰いでも、看護師に声をかけることはめったにありません。しかし、患者と長く触れ合う看護師たちの知恵にこそ、ビジネスのアイデアが眠っていると思います。

「病院だから仕方がない→病院だって生活空間、子どもにとっては成長過程→医療者にとっては職場環境→快適であって欲しい」

「医療従事者も理想はある→24時間緊張する仕事、意見を言っても→メーカーは会社利益が出るものしか作れない→作る側の都合が優先された商品よりも→安全で安心で仕事の緊張をほぐしてくれる、使いやすい医療機器は定番化する」



**私が日頃思うこと**

- ①夢は実現させるもの、試練は乗り越えるもの。最初は自分のためでも、結果、社会にも役立つものは実現させるべき!
  - ②ものづくりは「お産」と同じ、後戻りできない、苦しいけれど大きな喜びが生まれる。作って育てながら自分も学び、商品の成長と役目を終えるまでの責任を取れる商品開発をする。
  - ③おかげさまで・・・一人でではできない
  - ④世の中にありそうでなかったモノには理由がある。
  - ⑤一生に1つ何か残せるものを作っては。
  - ⑥その分野のプロフェッショナルと出会い、お互い情報や知恵の交換をしていく大切さ。
- \*この世に自分が作った製品が生まれる感動を、人を幸せにする感動を、感じる人生になって幸せです。

次年度 インフォメーション

酒井 芳則 副会長

4月15日に地区研修会には、多数の委員長様にはご出席いただきありがとうございます。

そして、それを踏まえまして、4月28日(土)に次年度委員会を開催させていただこうと思います。ご出席のお返事をいただいている方、どうもありがとうございます。まだお聞きしていない方には、是非ご出席いただきますよう、よろしくをお願いします。

委員会報告

帰山 明朝 奉仕プロジェクト委員長

幹事報告の方は、次週川手幹事からあると思いますので、私の方からは委員会報告をさせていただきます。

先般、すでにお知らせしたとおり、職業奉仕委員会では、会員企業および事業所の社訓・社是・企業理念についての調査について、アンケート形式でのご協力をお願いをメール・FAX等で依頼させていただきました。期限は5月10日(木)までとさせていただきます。ロータリーに「四つのテスト」があるように、会員各企業・事業所では、「社訓・社是、企業理念」をお持ちのところも多いと思います。今回は、それらをアンケートにて調査し、それらを当委員会において取りまとめ、クラブ内で共有する機会を設けることで、お互いに学び合い高め合える機会としたいと思っています。

何かとご多用の中大変恐縮ですが、何卒趣旨をご理解いただきご協力賜りますようお願い申し上げます。なお、記入例として「2013年7~9月実施アンケート結果報告 呉RC会員企業の企業理念」を皆様のテーブルに2部ずつお配りしましたので、ご参考にしてください。

地区研修会報告



RI第2650地区2018-19年度  
2018年4月15日(日) 12:30~17:00  
国立京都国際会館に於いて  
地区研修・協議会がありました。  
鯖江RCからは下記の8名が参加しました。

【出席者8名及び分科会振り分け】(敬称略)

会長	酒井芳則	幹事	清水康弘(代理)
クラブ管理運営	幸道森市	奉仕プロジェクト	窪田健一
青少年奉仕	瀧ヶ花秀晃	米山財団	増永英彦
会員増強拡大・学友	田村康夫	公共イメージ・広報	帰山明朝

ここにBOX報告

大島 恒彦	会員	本日の卓話に期待して
帰山 明朝	会員	山本様をお迎えして
齋藤 多久馬	会員	山本様の卓話に期待して
酒井 芳則	会員	山本様の卓話を期待して 地区協議会ありがとうございました。
梅田 吉臣	会員	西山のつつじ、つばみも大きく膨らんで早く咲きたいとたくさんのつつじが待っています。
馬場 一彦	会員	早退します
窪田 健一	会員	地区協議会ご苦勞様でした。早退します
岡本 圭子	会員	早退します
孝久 治宏	会員	早退します
小計		¥ 19,000
累計		¥ 1,126,000

日本事務局からのお知らせ  
2018年4月のレートは、1ドル=104円です  
(4月レート適用は、4月1日(日)以降に弊局口座へ着金対象)